



# インバウンド <sup>ドアーズ</sup> Doors 体験ストーリー

訪日外国人観光客  
アイザックの場合

# 目次

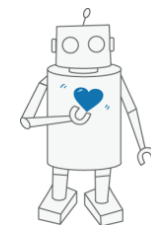
- ▶ はじめに
- ▶ Doors (ドアーズ) 体験ストーリー
- ▶ Doors (ドアーズ) 詳細解説

はじめに

## LOVO&CO. (ラボ) について

---

LOVO&CO. (ラボ) は思い通りのデザインで製品化できる、全く新しいインターネット上のMy工場(スマートファクトリー)です。クラウド上の様々なデザインと設備を利用してシームレスにアイデアを形にすることができます。LOVOの製品はすべて先端技術を用いて日本国内のオンラインFA装置(無人ロボット)で生産したMade in Japanブランドです。その革新的なプラットフォームだけでなく、製品の品質にもしっかりとこだわっています。 URL → <https://lovo.jp/>



## Doors (ドアーズ) について

---

このたびは、体験ストーリーをダウンロードいただきありがとうございます。Doors (ドアーズ) は外国人観光客とあなたのお店を『扉(とびら)』でつなぐ、LOVO&CO.の開発した**インバウンド集客対応の新サービス**です。あなたのお店をGoogleマップ上で魅力的に紹介し、インバウンドを実店舗まで確実に誘導します。さらにスタッフに代わりシステムが外国人を接待するので、インバウンド対応の負担を軽減してパッケージ料金だけで外国人客を増やせます。

前半の体験ストーリーでは、ある**外国人観光客の視点を通してこのサービスの内容を一緒に体験**することができます。後半には**サービスの詳細な解説**もご紹介します。どうぞ最後まで楽しんでってください！

# Doors（ドアーズ）体験ストーリー

## 訪日外国人観光客 アイザックの場合



旅行で日本を訪れているアメリカ人のアイザック。  
以前から日本の伝統的な建築物に興味のあった彼は、今回の旅行をとっても楽しみにしていました。

夢中になって観光していると、あっという間に時間が過ぎていきました。時刻は夕方18時を回り、食事が出る店を探しています。

メニューはアメリカでも大人気の「スシ」にしようと決めていました。

それもチェーン店ではなく、できれば地元の名店で本当に美味しいスシを味わいたいと考えています。

旅行のスケジュールは事前にしっかりと計画していましたが、食事に関しては実際にその土地を歩き、色々な店を見てから決めるつもりです。





メニューや価格の詳細は？

使われている食材は？

日本語だけで分からない…



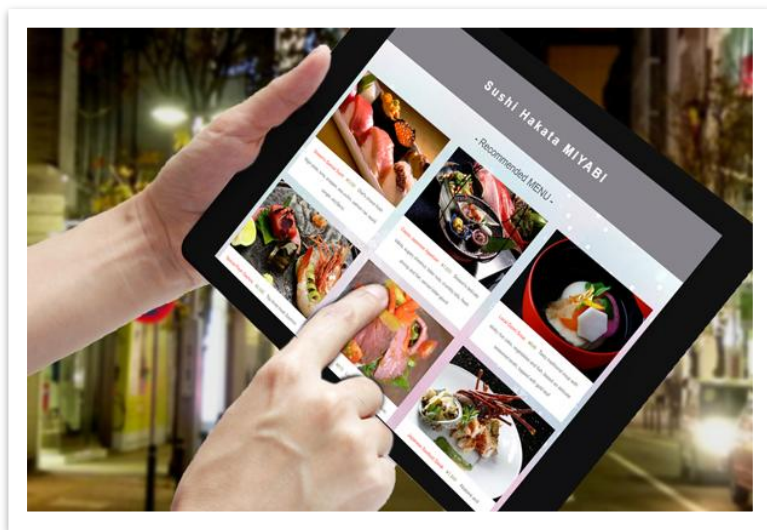
さっそくタブレット端末を取り出しGoogleマップを立ち上げると、「hakata sushi」と入力。いくつかの店が表示されました。

良いレビューの多い店をタップし写真を見てみます。確かにとても美味しそうです。

メニューや価格のもう少し詳しい情報がないかと、「WEBサイト」の項目をクリックしてみます。ところが表示されるページは全て日本語のみ。

他の店も見てみますが、同じようなページばかりで中にはWEBサイトすらない店もあります。

美味しい店に行きたいとは思っていますが、あまり値段が高くても困ります。それに「生もの」でもあるので、自分の苦手な食材が出される可能性もあります。色々と迷っているうちに、アイザックの胃袋は悲鳴をあげはじめました。



その時、ふとある寿司（鮨）店のGoogleマップの項目内に「**メニューのURL**」という文字を見つけました。

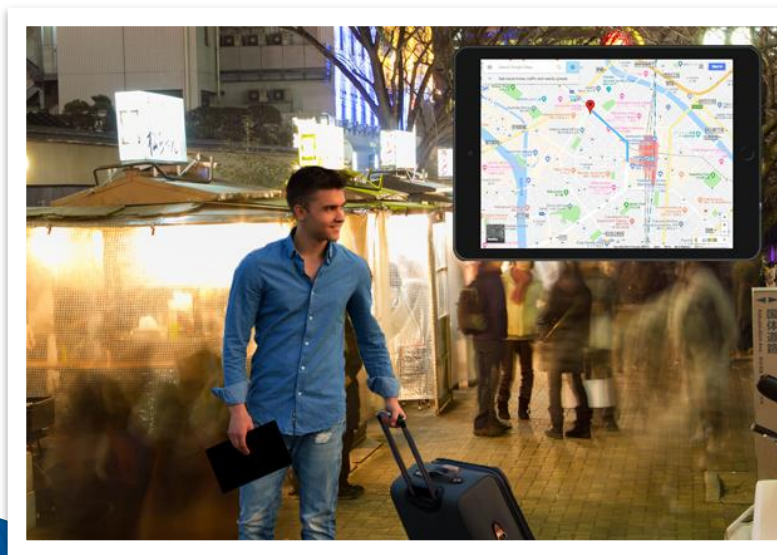
気になってタップすると、何と「**写真入りの英語メニュー**」が表示されます。

各料理にはそれぞれ**名前・金額**が記載され、どうやらこのメニューを**指さして注文**すれば言葉が通じなくても簡単に注文できそうです。

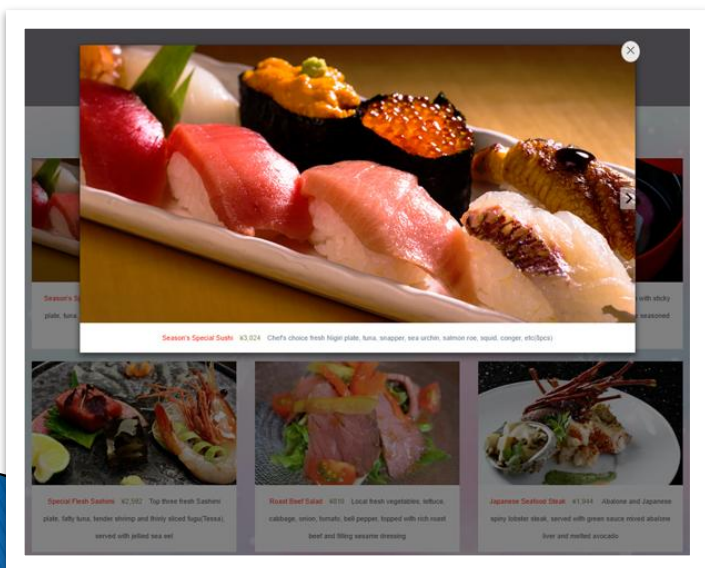
さらに**調理方法の解説**や**使用している素材**などが**自然な英語**で添えられていて、苦手な食材かどうか一目で分かりました。料理のおいしさも、しっかりと伝わってきます。

不安を抱え迷っていたアイザックにとって、このお店は素晴らしい発見でした。

さっそく**マップ上の案内に従い**およそ**徒歩5分**で**店の前まで到着**すると、落ち着いた店構えの入口に何か光るものが目につきます。







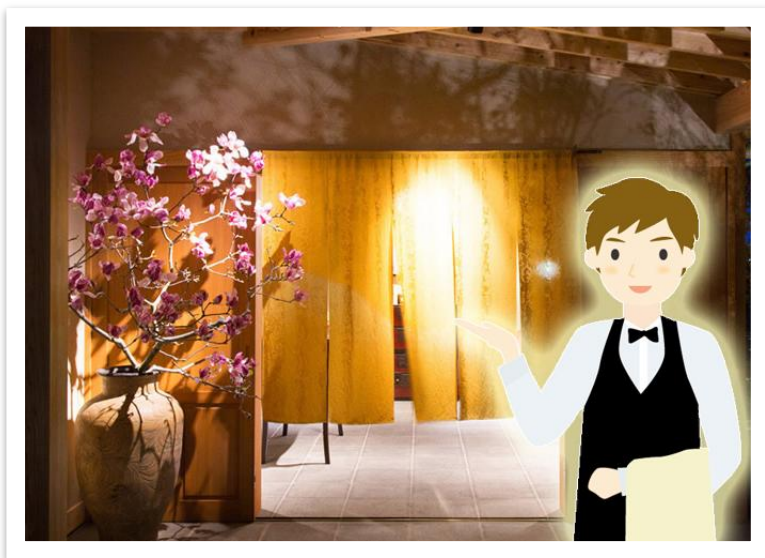
近くで見ると、それはアクリルとLEDで出来た「**QRコードのサイン**」でした。日本を連想させる美しい白と赤の光がとても印象的です。

試しにスマートフォンでそのQRコードを読み込むと、先程の「**写真入りの英語メニュー**」のページにジャンプしました。

「すばらしい・・・」と、思わず彼はつぶやきました。

Googleマップの検索からではなくても、店の前に来た外国人はこのQRコードを読み込むことで、**メニュー、価格、注文の仕方、使用食材**などが入店前に分かるようになっていのです。しかもとても自然な英語の文章によって。

これこそ彼が体験したかった、細部まで気配りされた日本の**おもてなしの心**であることを強く感じました。



目の前にあるのはITを利用したサービスと、ただのプロダクトです。

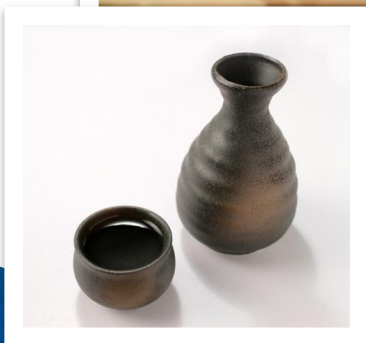
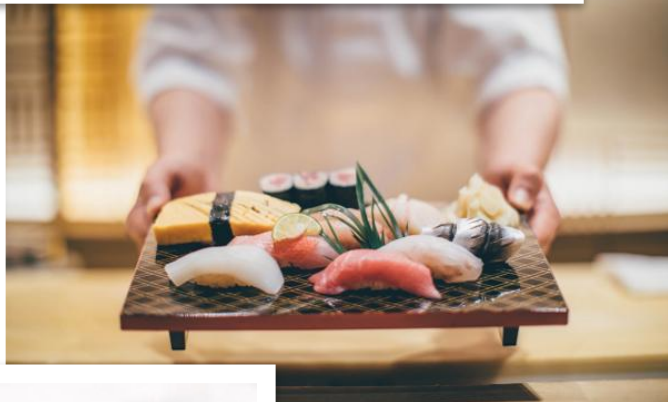
しかしアイザックには、「そこに素晴らしい案内人が立っていて自分をこの店まで導いてくれた」ように感じました。

木製の引き戸を開けて入店すると、愛想の良い女将さんと元気の良い大将が迎えてくれます。

緊張しながら案内されたカウンター前の席に座ると、おしぼりとともに女将さんがメニュー表を持ってきてくれました。



「お好きなメニューを指さしてご注文くださいね」というゼスチャーを交えながら、メニューを開いてくれます。すると嬉しいことに、この店内用のメニューも全て英語メニューになっていました。



先程確認した英語メニューと同じものであることに安堵し、あらかじめ決めておいた「おすすめ季節の特上握り鮨8貫セット」と「地酒飲み比べセット」を指さして注文。

その後、手際よく鮨を握る大将の熟練の技と旨い地酒に酔いながら、念願だった日本のスシを堪能しましたー。

帰り際、この素晴らしい気配りと体験にどうしてもお礼を伝えたくなったアイザックは、覚えてたの片言の日本語で「アリガトウ」と大将に言いました。

すると大将は、はにかんだ笑顔と同じく片言の英語で「Thank you!」と返してくれました。

メニュー表の解説ほど自然な英語ではありませんでしたが、何よりも心に残った一言でした。





455



564



いいね！



必ず行くよ！



ホテルにチェックインしたアイザックは、**自分の素晴らしい体験を他の誰かに伝えてシェアしたい**と思いました。

今日の体験や写真を**Instagram**や**Facebook**、**Twitter**などのSNSへアップすると、親しい友人や**フォロアー**から**続々と反応**が返ってきます。

「とても美味しそうだ！次に日本に行った時には必ず行くよ！」といった返信を見ながら、あの素晴らしい店が自分だけの秘密の店でなくなったことに少しの後悔を感じ、思わず苦笑するのです。

おわり

# Doors（ドアーズ）詳細解説



## 外国人観光客と店舗を扉でつなぐ集客サービス Doors (ドアーズ)

前半の体験ストーリーはいかがだったでしょうか？ 主人公の視点を通して、Doorsのサービスがどのように受け止められているかを体験して頂きました。後半はDoorsのサービスの詳細について解説します。

Doors (ドアーズ) は外国人観光客とあなたのお店を『扉(とびら)』でつなぐ、**インバウンド (外国人観光客) 集客対応の新サービス**です。あなたのお店をGoogleマップ上で魅力的に紹介し、インバウンドを実店舗まで確実に誘導します。



## 日本を訪れる外国人旅行客が困っているのは？

### ■ ホームページやクチコミが日本語

突然ですが、もしあなたがガイド付きツアーではなくエジプトのピラミッドを巡るふらり旅をするならどんな料理を食べますか？「せっかくなら地元で愛されているエジプト料理を味わいたい！」と思ってもアラビア語がわからないと困りますよね。日本語の全くわからない訪日客も同じように困っています。ホームページやぐるなびのクチコミの多くが日本語で写真から想像を膨らますのがやっとなのです。せっかく地元で愛され日本文化を味わえるお店が数多くあるのに訪日客に情報が届いていないのはとても残念なことです。



## 日本を訪れる外国人旅行客が困っているのは？

### ■コミュニケーションが取れない

日本でも都市部や観光地を中心に英語表記が増えているものの外国人観光客にとってはまだまだ言葉の壁は厚いようです。

レストランで日本語メニューしかなく英語を話せるスタッフが不在だったり駅で目的地までの道順を尋ねても説明不足で辿り着けなかったこともあるようです。少しの英語を話せたとしても「洋服の青山の看板を右に」と伝えるつもりで「青山」をそのまま「Aoyama Sign」や「Blue Mountain」とウツカリ直訳をしてしまって漢字の読めない外国人にはチンプンカンプンなんてこともあるそうです。



## 日本を訪れる外国人旅行客が困っているのは？

### ■メニューや食べ方がわからない

すべてアラビア文字で書かれたメニュー、何を注文すべきか困りますよね？せめて写真が載っていれば何となくどんな料理なのか想像つきますが肉料理とはわかって何の肉なのかまでは判断できません。外国人の中には宗教的に特定の食材しか口にできない人々やベジタリアンも多いようです。また「きつねうどん」の下に「Kitsune Udon」と書かれたメニューを目にしますが外国人には「きつね」も「うどん」も馴染みがありません。「Hot noodles with deep fried tofu」などの一言を添えるだけで伝わりやすくなります。





## 日本を訪れる外国人旅行客が困っているのは？

### ■なかなか尋ねるチャンスがない

外国人客が道端で尋ねたいと思っても早足で去ってゆく日本人に話し掛けるタイミングが難しいようです。確かに早足の方も多いですが中には「日本語以外は苦手」という理由からつい視線を逸らしてしまう事もあるようです。

もしも観光客がお店選びに困った際にスマートフォンやタブレットを使って現在地周辺のお勧めや評判のお店を簡単に探すことができ世界中で最も多く使われている『英語』でメニューや価格や食材などが分かり易く掲載されていたらとても喜んでもらえるはずです。





## 外国人観光客がお店選びから入店するまでの導線

外国人旅行客は訪日前からガイドブックやSNSのクチコミなどで行ってみたいお店を探しています。  
また、Googleマップを用いて店舗写真や周辺観光スポットや駅からの距離などからお店を選んでいきます。  
導線は【探す】⇒【選ぶ】⇒【移動する】⇒【見つける】⇒【注文する】の5つのポイントです。



## 外国人観光客をお店まで確実に誘導

導線は【探す】⇒【選ぶ】⇒【移動する】⇒【見つける】⇒【注文する】5つのポイントですが、「Doors（ドアーズ）」はこの5つのポイントを網羅する画期的なサービスです。

来店以前からお店の料理メニューを世界共通の英語で魅力的に伝え、旅行客に応じた言語でのGPSナビに沿って実店舗へ確実に導くことができます。

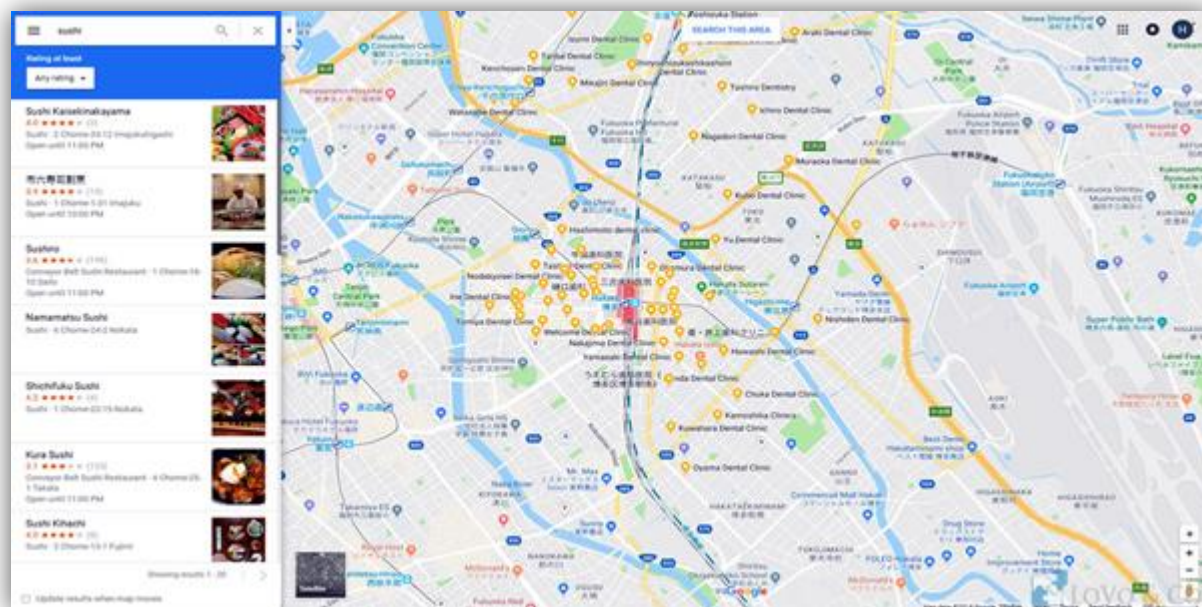


## 5つのサービスがセットになったオールイン・ワン・パッケージ

### ✓ 探す【Search】

#### Googleマップ英語最適化

お店のGoogleマップを英語対応に最適化しキーワード検索で表示される出現割合を向上させます。店舗の業態に応じて訪日客が検索をしそうな英単語キーワードを選定して埋め込みます。Googleビジネスアカウントごとにお任せ頂くか変更箇所だけお伝えして作業をして頂くかを選ぶことができます。



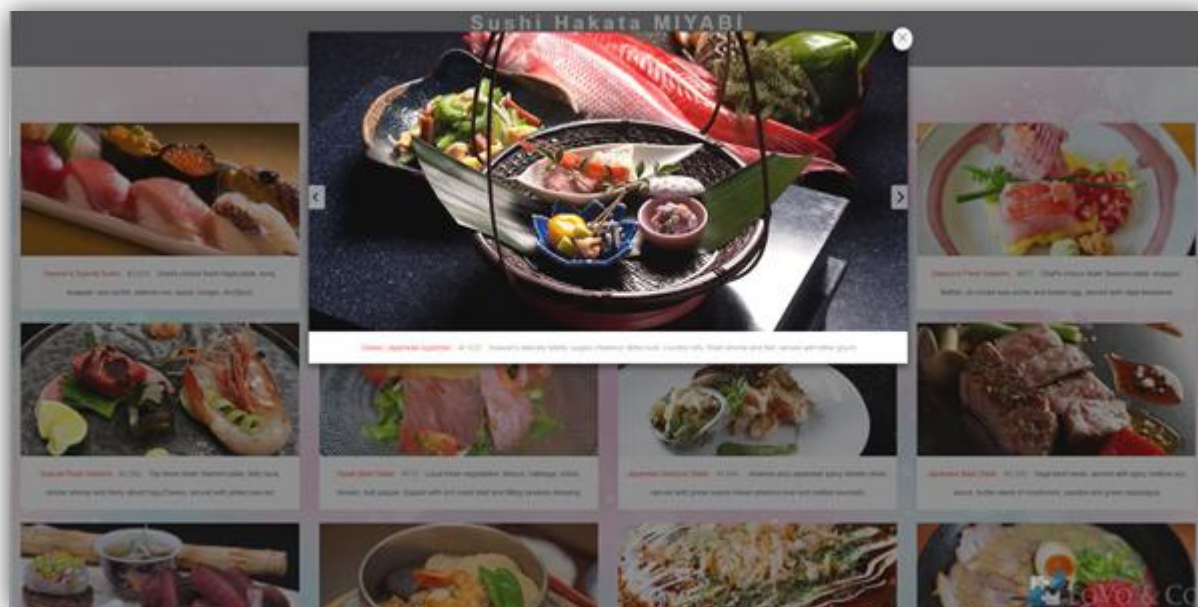


## 5つのサービスがセットになったオールイン・ワン・パッケージ

### 選ぶ【Choice】

#### 英語メニューページ構築

旅先で命綱となるGoogleマップと連動した英語メニューページ【MENU サンプル】を構築します。ホームページの英語化よりもGoogleマップの閲覧数が圧倒的に多いため費用対効果が高いです。厳選した12品目の料理名・写真・価格・説明を単なる直訳ではなく食欲をそそる表現でアピールします。



## 5つのサービスがセットになったオールイン・ワン・パッケージ

### 移動する【Move】

#### Google GPSナビ連動

英語メニューを見てお店が決まればそのままGoogle GPSナビで道案内をします。旅行客に応じた言語設定を活用し土地勘がなく駅や道路の表示が読めない外国人でも音声ガイドに沿ってお店まで辿り着くことができます。外国人の多くは歩くのを苦にしないので徒歩30分圏内なら来店を見込めます。





## 5つのサービスがセットになったオールイン・ワン・パッケージ

### 見つける【Locate】

#### QRコード付LEDサイン

お店の近くまで来たときの目印として英語名のLEDサインを製作します。このドア（扉）マークが外国人受入の意思表示となります。さらにQRコードの読み取りで英語メニューページを表示するので外国人客に限らず通り掛かりの飛び込み客を獲得できます。[設置は店舗様にてお願い致しております]



## 5つのサービスがセットになったオールイン・ワン・パッケージ

### 注文する【Order】

#### 店内用英語メニュー表

英語メニューページの12品目をB4サイズ1枚にまとめたメニュー表を3部お届けします。言葉の壁があっても来店客は指さしで簡単に注文することができ裏面はアレルギー早見表なので苦手なものを伝えることができます。「おもてなし」に満足すればSNS等で拡散してもらえて次の来客に繋がります。



## スタッフに代わりシステムが外国人を接待します

外国人客の来店の際は、どうしても意思疎通や説明などに時間を取られがちです。スタッフの負担や教育コストの増加に頭を悩ませているオーナー様も多いと思います。

Doorsのサービスでは料理内容と食べ方をスタッフに代わりシステムが英語で魅力的に伝えます。そのため、予めメニューを見て来店するため実店舗でのスタッフの負担が軽減します。スタッフの確保や教育の悩みから解放されれば、その分本業の店舗運営に専念して頂くことができます。



## お問い合わせから注文して製品の到着を待つだけです

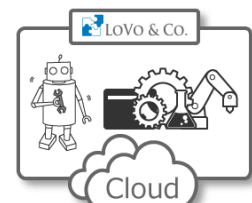
### 【1. オーダー】 メニュー構成を整えて発注

英語メニューに載せたい12品目(ドリンク含む)を定めてお問い合わせください。写真(推奨サイズ1024x512ピクセル)と簡単な説明(40文字)、Googleビジネスアカウント情報を用意して専用の申込み画面に沿って決済すれば注文完了です。



### 【2. 登録・生産】 MENU登録とLEDサイン生産

会員専用のMENU作成画面にて写真と説明を登録できます。LEDサインはLOVO&CO.内の自動設備にてスピーディーに『Made in Japan』ブランド生産を行います。英語メニューとGoogleマップの最適化を確認して頂いて商品発送となります。



### 【3. お届け】 Googleマップ組込と納品

英語メニューをGoogleマップに組み込みA4見開きタイプのメニューブックを3部お届けします。LEDサインはオリジナルのロットNo.を刻印してメニューブックと同梱いたします。本製品は5年の動作を保証します。



## 英語のメニューブックもお届けします

Googleマップと連動した英語メニューブックを作成して一緒にお届けします。料理名、説明、価格、アレルギー食材についての内容が英語で確認できますので、入店した外国人客は指さしのみで注文が可能です。A4見開きタイプで素材は防災ウレタン合皮製となります。部数は3部です。





## パッケージ料金だけで外国人客を増やせます

飲食店様にご利用いただける画期的なサービスですが、中でも外国人客に人気のある 日本料理・寿司(鮨)・ラーメン・うどん・蕎麦・和菓子・抹茶などのお店に最適です。

Doors のパッケージ料金は、

- ・ サービス
- ・ 製品 (QRコードサイン&英語メニューブック)
- ・ 送料
- ・ 消費税

が全てセットでの価格です。

**パッケージ料金 ¥88,000 [税込]**



WEB対策やスタッフの外国語教育から解放され、本業に専念して頂くことができます。

ご注文、ご相談はLOVOの専用サイトよりお問い合わせください。

URL → <https://lovo.jp/product/inbound/doors.html>